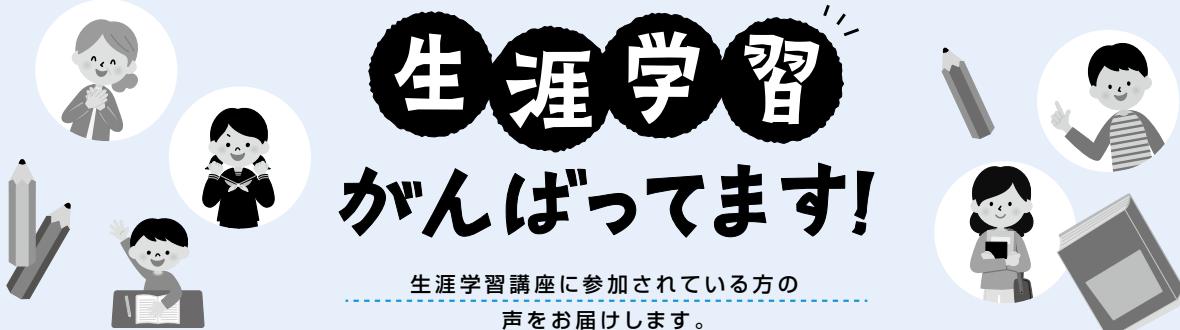


生涯学習 がんばってます!

生涯学習講座に参加されている方の

声をお届けします。



楽しかった金曜日

下林 すみかさん

私は、5月の毎週金曜日に、とても楽しい事がありました。それは、社教センターで行った「子ども運動体験教室」です。そこではスポーツおにぎりっこをしたり、ドッジボールやハーベードルなどをしていました。とても楽しかつたのです。

私は、学校の友達をさそつて、みんなで楽しく参加しました。おわった後には、いつも「楽しかったーーー」「また来ようね！」と言って、約束をしていました。最後の金曜日にはたくさん集まりました。

ごいもりあがりでした。その日は、4回の中でも一番の思い出になりました。また、みんなで行きたかったです。また今度やるときは、他の人にも、楽しいことを広めて、もっとたくさんの人数で楽しみたいです。それに、6年生の人数がとても少なかったので、6年生にも来てほしいです。おしゃれてくれるひとたちも、とてもやさしかったので、とてもやりやすかったです。参加して、知らない子とも、仲良くなれました。

本当に、参加して良かったなと感動しました。いろいろの思い出ですー。ありがとうございました。

キラーズレポート

もがき

私は、一年生の時から三昧線を習い始めました。お姉ちゃんが習っていたので私もできるようになりたいと思って始めた。さい初のころは、まだ手も小さくてバチを持つとすぐに手がいたくなつたけど、今は上手に持てるようになります。三昧線はむずかしいけれど、がんばってひけるようになった時はとてもうれしいです。学校で教わらない曲ばかりなので、先生のうたに合わせてひくのがとても樂しげです。

今の田ひよは、習ってじる曲をスラスラ上手にひけるようになるといと、自分の耳で音合わせができるようになれる

三味線大好き

熊崎
くまざき
埜々花さん
の
の
か

とです。先生がたくさんほめてくれるので、たくさんの曲がひけるようになります。

時々おじいちゃんやおばあちゃんに私が三昧線をひくのをきいてもうとすぐよろこんでくれます。そんな時はとてもうれしいです。これからも、がんばって楽しくおかげをして上手になります。



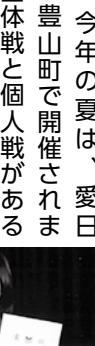
卓球と私

私は、3年生の時に少し楽しそうだなあというきっかけで、スポーツ少年団の卓球に入りました。はじめたころは、チーフの球を打ち返すのも大変でした。練習していくうちにラリーが続いてくると楽しくて練習の日が待ち遠しかったです。初めて出場した大会では、ドキドキときん張っていたけれど勝った時はとてもうれしかったです。でも、4年生5年生になると他のチームの選手のサーブやスマッシュの球が取れず、勝つことが難しくなってきました。試合ではくやしい思いをたくさんしました。

卓球は、簡単そうに見えて実はすぐ色々な技術を身につけないと試合には勝てないのです。私はサーブの回転やスマッシュなどをチーフに教えてもらいながら練習をたくさんしています。練習はとても大変だけど、上達するにつれてどんどん楽しくなつて友達から「サーブ教えて。」「どうやって返すの。」と聞かれ、頼りにされてる」というのがうれしいです。

6年生になり、令和最初の大会で3位入賞することができ、最高にうれしかったです。今年の夏は、愛媛大会が豊山町で開催されまします。団体戦と個人戦があるのでチームのみんなと力を合わせて優勝を目指してがんばっていきたいと思います。

奥みつき 美月さん



A black and white photograph of a young girl with short dark hair, smiling broadly. She is wearing a dark-colored collared shirt. She is holding up two books with both hands, showing them towards the camera. The book on the left is bound in a dark cover with a circular emblem on the front cover. The book on the right is white with some printed text and small illustrations.